

● 与謝野町消防防災フェア 2024

楽しみながら、消防・防災にふれる



消火体験コーナーで的をめがけて放水する子ども

10月20日、気持ちのよい秋晴れの下、岩滝体育館において「与謝野町消防防災フェア2024」を開催し、親子連れなど約200人の来場者でにぎわいました。

同体育館内では、住宅火災警報器の設置推進やLPガスの安全についての啓発、災害時救助資機材の紹介・展示のほか、救急コーナーとして消防署員の指導による心肺蘇生やAED体験も開設。また、災害時に必要なことを学びながら楽しめるキッズコーナーでは、「防災カルタ」「ぬりえ」「おりがみ」を行ない、子どもたちも楽しみながら消防に触れる機会となりました。



②



①



⑤



④



③

①／関西電力送配電による高所作業車乗車体験 ②／消防士の服装でポーズをとる子ども（左） ③／ぬりえ・防災折り紙コーナーの様子 ④／消防車展示コーナーの様子 ⑤／消防署員に教わりながら心肺蘇生法を学ぶ親子

冬がはじまるよ

今年は長い夏のと、あっという間に秋が終わってしまった印象ですね。冬を迎える準備として、冬に関する本を読んでみませんか。

『ふゆのコートをつくりに』
石井睦美・布川愛子／プロンズ新社



雪がたくさん降った朝。早く外に遊びに行きたいさぎちゃんを、お母さんは屋根裏部屋に連れていきます。そこにしまわれていたのは、お母さんの赤いコート。さぎちゃんの大きさに仕立て直すために、お店に向かうのですが…。

『風呂ソムリエ 天天コーポレーション入浴剤開発室』
青木祐子 著／集英社



寒くなると恋しくなるのは、あったかいお風呂。この本は「入浴剤」をテーマにしたお仕事小説。受付嬢として働く主人公は、大のお風呂好き。ある日行きつけのスーパー銭湯で入浴剤開発の研究者と出会い、理想のお湯をめざすことになるのです。

『ストーブのふゆやすみ』
村上しいこ・長谷川義史／PHP 研究所



家族でスキー旅行に行く日、手足がはえたストーブが今日から冬休みだと言って、こたつで留守番をしようとってきます。ほおっておけないと、ストーブと一緒にスキー旅行に行くことにするのですが…。さてどんな旅行になるのでしょうか？

今月の新着図書

一般書 ●『京都ものがたりの道』 杉子女王／毎日新聞出版 ●『アレの正しい使い方図鑑』 東京トリセツ研究会／山と溪谷社 ●『日本ご当地チェーン大全』 辰巳出版 ●『アーセナルにおいでよ』 あさのあつこ／水鈴社 ●『アジフライの正しい食べ方』 浅田次郎／小学館

児童書 ●『コモちゃんのかくれんぼ』 五十嵐美和子／白泉社 ●『げたばこマンション』 森洋子／福音館書店 ●『へびのニョロリンさん』 富安陽子／童心社 ●『お金のデザインと歴史』 貨幣博物館カレンシア／岩崎書店 ●『笑い猫の5分間怪談9』 那須田淳／KADOKAWA ●『日直もがんばってる』 小松原宏子／ほるぷ出版

おはなし会を開催します

～読み聞かせボランティアの皆さんが、楽しいお話をしてくれます～

【加悦分室】12月14日（土）午前10時30分～ ※クリスマスおはなし会
【野田川分室】12月15日（日）午前10時30分～ ※クリスマスおはなし会
【本館】令和7年1月11日（土）午前10時30分～



● 問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087
● 開館時間／午前10時～午後6時 ● 休館日／毎週月曜（本館・加悦分室）、毎週火曜（野田川分室）、毎月最終木曜（共通）